

# 令和2年度 出資団体評価シート

## 1 基本情報

団体名	(株) 札幌花き地方卸売市場	所管課	経済観光局国際経済戦略室経済戦略推進課
基本財産	470,000千円	記入者	担当 吉田   電話 011-211-2481
設立年月日	昭和55年(1980年) 2月18日	本市出資額	236,000千円 (出資割合 50.2%)
設立・出資目的	花き取引について、その適正かつ健全な運営を確保することにより、花き等の生産および流通の円滑化を図り、もって市民生活の安定に資するとともに、関係業界の発展に寄与することを目的としている。	出資年月日	昭和55年(1980年) 1月11日
代表者	代表取締役社長(非常勤) 石川 敏也(副市長)	沿革	昭和56年 国・道の卸売市場整備計画に基づき、市内に分散していた3つの民間花き卸売市場を移転統合し、新たに札幌流通圏を中心に拠点市場として開設された。
主な出資者	① 札幌市 (50.2%) ② 札幌花き園芸(株) (40.5%) ③ 北海道植物(株) (4.7%) ④ (株)北海道銀行 (4.0%) ⑤ はまなす花き(株) (0.6%) ⑥		
団体所在地	〒003-0030 札幌市白石区流通センター7丁目3番5号		電話 011-892-1432

## 2 実施事業 (詳細については事業評価シート参照)

(1) [No.] [主要事業名] (該当ページ)	
[設立・出資目的と当該事業との具体的な関連性]	
① 花き卸売市場等の開設・管理・運営および花き業界の振興、需要喚起に資する事業 (5ページ)	
当市場の運営事業等を継続することにより、花き等の生産および流通の円滑化が図られ、市民等へ良質な花きが供給されるとともに、花きに関係する地場中小企業の振興に貢献してきている。	
(2) 総支出に占める事業支出割合	100.0% (主要事業支出合計 123,260千円 ÷ 総支出 123,260千円)
(3) 主要事業の有効性 (出資・設立目的に対して事業効果は、十分出ているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分出ている <input type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない
理由	当市場の花き取扱額は、道内花き地方卸売市場の取扱額の6割を超えるシェアを有しており、産地と消費者をつなぐ流通拠点として重要な役割を担っている。
(4) 主要事業の質・量 (出資・設立目的の達成のために、必要十分な事業が実施されているか)	
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> 一部見直す必要がある <input type="checkbox"/> 実施されていない
理由	市場の管理運営等の業務を着実に実施し、道内花きの流通拠点としての役割を果たしているほか、市場関係者とともに花きの需要拡大、花き産業の振興に向けた取組みを実施し市場活性化に努めている。

## 3 団体職員・構成員等

令和2年4月1日現在(単位:人)

	本市OB	本市派遣	プロパー	その他	総数	プロパー職員の年齢構成	役員任期	
役員					9	10歳代 0	40歳代 1	
常勤取締役	1	0	0	0		20歳代 0	50歳代 1	
常勤監査役	0	0	0	0		30歳代 0	60歳代 0	
非常勤取締役			6			平均年齢 46.5 歳	代表権のある役員 の就任年月	
非常勤監査役			2			取締役	R1.6	
職員					7	職員総数の推移(人)		
常勤管理職	1	0	0	0		H30.4.1時点	6	
常勤一般職	0	0	2	0		H31.4.1時点	7	
非常勤職員			4					

#### 4 財政状況

※数字は団体決算ベース（金額単位：千円）

区分		H30年度決算	R1年度決算	(前年比)	
財務状況	経常収入内訳	経常収入 (a+f)	124,862	122,517 (100.0%) (▲ 2,345)	
	損益計算書	営業	売上高 (a)	123,018	120,729 (▲ 2,289)
			営業費用 (b)	114,932	123,260 (+8,328)
			うち販売費・一般管理費 (c)	85,851	90,370 (73.8%) (+4,519)
			うち人件費 (d)	29,081	32,890 (26.8%) (+3,809)
			営業利益 (e)	8,086	▲ 2,531 (▲ 10,617)
	営業外	営業外収益 (f)	1,844	1,788 (▲ 56)	
		当期純利益 (g)	6,294	▲ 1,159 (▲ 7,453)	
	貸借対照表	資産 (h)	流動資産 (i)	230,807	237,128 (+6,321)
			固定資産 (j)	468,762	455,531 (▲ 13,231)
			負債 (k)	101,420	95,669 (▲ 5,751)
		流動負債 (l)	流動負債 (l)	57,123	53,584 (▲ 3,539)
			固定負債 (m)	44,297	42,085 (▲ 2,212)
			純資産 (n)	598,149	596,990 (▲ 1,159)
資本金 (o)		470,000	470,000 (0)		
借入金残高 (p)		0	0 (0)		

#### R1年度決算の概要

区分	当期収入の増減、収支の状況、資産・負債の大幅な変動の要因等
(a, c, e)	市場取扱高の減少に伴う施設賃貸収入及び精算業務収入の減収により、売上高 (a) は前年度から2,290千円減の120,729千円となった。また、市場の施設老朽化調査等の支出により一般管理費 (c) が増加したため、営業利益 (e) は2,531千円の赤字となった。

※詳細は、別添の貸借対照表、損益計算書を参照。

#### 5 本市の財政的関与

※数字は札幌市決算ベース（金額単位：千円）

区分	H30年度決算	R1年度決算	(前年比)
市補助金・交付金・負担金	0	0	(0)
市委託料	0	0	(0)
市業務委託料	0	0	(0)
うち随意契約	0	0	(0)
市指定管理費	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)
(参考) 再委託額	0	0	(0)
うち市業務委託分	0	0	(0)
再委託率			(0)
市貸付金	0	0	(0)
市貸付金残高	0	0	(0)
損失補償等限度額	0	0	(0)
損失補償契約等に係る債務残高	0	0	(0)
(参考) 市施設利用料金収入	0	0	(0)
うち非公募	0	0	(0)

## 6 財務指標に基づく評価

(金額単位：千円)

項目		H30年度	R1年度	(前年比)	評価基準	備考
(1)健全性	剰余金(n-o)	128,149	126,990	(▲1,159)	前年比較増	正味財産-基本財産
	自己資本比率(n÷h)	85.5%	86.2%	(+0.7%)	≥50%	正味財産÷資産
	流動比率(i÷l)	404.1%	442.5%	(+38.5%)	≥150%	流動資産÷流動負債
	固定比率(j÷n)	78.4%	76.3%	(▲2.1%)	≤100%	固定資産÷正味財産
	借入金依存度(p÷h)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	借入金残高÷資産
(2)生産性	職員一人当り経常収益	20,810千円	17,502千円	(▲3,308千円)	前年比較増	経常収益÷職員総数
	人件費率(経常収益比)(d÷a)	23.6%	27.2%	(+3.6%)	前年比較減	人件費÷経常収益
	職員一人当り管理費	14,309千円	12,910千円	(▲1,399千円)	前年比較減	管理費等÷職員総数
	管理費率(経常収益比)(c÷a)	69.8%	74.9%	(+5.1%)	前年比較減	管理費等÷経常収益
(3)自立性	市依存度(収入)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	市収入(注1)÷経常収益
	市財政的関与割合(収入)	0.0%	0.0%	(0.0%)	前年比較減	市収入(注2)÷経常収益
健全性の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 非常に高い <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 概ね健全 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い				
理由	経常収益の減少により職員一人当りの経常収益は減少している一方、職員一人当りの管理費も減少しており、生産性は維持している。また、令和元年度は花き市場の再整備に係る検討業務を委託したことにより、管理費が増加し、当期純利益は赤字となっているが、債務超過、累積欠損がなく、自己資本比率・流動比率・固定比率とも望ましい水準にあり健全性は非常に高く、本市から財政的関与が無く自立した経営を行っている。					

(注1)市収入＝市補助金・交付金＋市業務委託料(随意契約分)＋市指定管理費(非公募分)＋市施設利用料金収入(非公募分)

(注2)市収入＝市補助金・交付金＋市業務委託料＋市指定管理費＋市施設利用料金収入

## 7 「札幌市出資団体の在り方に関する基本方針」に基づく具体的な行動計画の進捗評価

ここでは、具体的な行動計画(※1)で示した取組目標について、年度ごとの指標(※2)の達成状況とその評価を行う。

※1詳細については具体的な行動計画(別冊子)を参照

※2指標の実績値は各年度末時点のもの

### (1)出資・出捐

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○出資の継続							
①	市出資金	目標	236,000千円	236,000千円	236,000千円	236,000千円	236,000千円
		実績	236,000千円	236,000千円	236,000千円	236,000千円	236,000千円
評価	当市場は道内の花き流通拠点としての公共的役割を果たしており、市場運営の維持・安定化を図る必要があるため、市が株主として団体の経営に積極的に関与できる現在の出資割合を引き続き維持していく。						

### (2)人的関与

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○必要な人的関与の継続							
①	本市職員の役員就任数	目標	2名	2名	2名	2名	2名
		実績	2名	2名	2名	2名	2名
②	本市職員の派遣数	目標	0名	0名	0名	0名	0名
		実績	0名	0名	0名	0名	0名
評価	本市職員の派遣は行わず、必要最低限の職員が役員に就任し、当団体への関与を継続している。						

### (3) 団体の活用

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○花きの需要喚起に資するイベントの開催							
①	花き需要喚起に向けた事業数	目標	20	20	20	20	20
		実績	20	20	20	20	20
②	花き市場まつりの来場者数	目標	3,600人	3,700人	3,800人	3,900人	4,000人
		実績	3,500人	3,500人	3,800人	3,500人	3,200人
評価	「花き市場まつり」などのイベントの開催やPRなど、関連団体と連携して花きの需要喚起に取り組んでいるが、市民等の一層の関心を高める取組みが必要である。						

### (4) 更なる経営の安定化

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○情報発信機能の強化							
①	ホームページアクセス数	目標	36,000件	37,000件	38,000件	39,000件	40,000件
		実績	35,836件	37,904件	31,476件	35,593件	39,588件
②	年間市場取引額	目標	8,757,000千円	8,775,000千円	8,793,000千円	8,811,000千円	8,829,000千円
		実績	8,739,385千円	8,389,262千円	8,048,600千円	7,778,009千円	7,408,056千円
評価	ホームページアクセス数については、更新を早めることで昨年度と比較して4,000件程度増加した。当市場は道内花き地方卸売市場の取扱額の6割超を占め、産地と実需者をつなぐ流通の要として重要な役割を果たしているが、年間市場取引額は前年度比4.8%減、取引数量は前年度比7.5%減となっているため、卸売会社、仲卸会社等の市場関係者と連携しながら取引額等の向上策が必要である。						

### (5) 団体統制

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○本市職員の取締役就任（再掲）							
①	本市職員の役員就任数	目標	2名	2名	2名	2名	2名
		実績	2名	2名	2名	2名	2名
評価	本市から必要最低限の職員が役員に就任し、当団体への関与を継続している。						

### (6) 札幌市の施策との連動

○取組目標		計画策定時	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
No.	指標名						
○障がいのある方の自立支援							
①	障害者就労支援施設からの物品調達や業務委託件数	目標	1	2	2	3	3
		実績	0	0	0	2	3
評価	「花き市場まつり」をPRするためのチラシ・ポスター作製業務、当市場構内の草刈り業務について、障がい者就労支援施設に委託したことにより、委託件数が増加した。						

## 8 情報公開等の状況

ホームページ公開情報	
ホームページアドレス	<a href="http://www.sap-hanashiiyo.co.jp/">http://www.sap-hanashiiyo.co.jp/</a>
Eメールアドレス	
<b>【経営状況等】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 定款 <input checked="" type="checkbox"/> 役員名簿 <input type="checkbox"/> 団体機構図 <input type="checkbox"/> 事業計画書 <input type="checkbox"/> 予算書 <input checked="" type="checkbox"/> 事業報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 中長期的な経営計画	
<b>【事業情報等】</b> <input checked="" type="checkbox"/> 実施事業（イベント）情報 <input checked="" type="checkbox"/> 管理施設情報 <input checked="" type="checkbox"/> その他（花きの取扱情報、開市日のカレンダー）	
ホームページ以外の情報媒体	
広報誌・冊子の発行：パンフレットの配布のほか、市民、生産者団体、農業高校、専門学校などの市場見学受入れを随時行うとともに、花き市場まつり等のイベント開催に向けてチラシやポスターを作製し、公共施設などに配布・掲示することで当市場のPR・情報発信を行っている。また、市民向けのイベント等の実施にあたっては、新聞、テレビ等のメディアを活用して、花きの魅力の発信に努めている。	

※特記ない限り、本評価シート情報は令和2年7月1日現在のものです。

# 事業評価 ( 1 ) 花き卸売市場の開設・管理・運営および花き業界の振興、需要喚起に資する事業

1. 事業概要	事業所管課： 経済観光局国際経済戦略室経済戦略推進課	担当： 吉田	電話： 011-211-2481
(1)事業内容	<p>・卸売市場法（昭和46年4月3日法律第35号）に基づいて計画的に整備された地方卸売市場の開設、管理、運営および市場の関連機能として、花き関連商品売場を設置し、その管理を行っている。</p> <p>また、花き業界全体の振興、需要喚起のため、市場を中心とした関係団体で組織する北海道花き振興委員会の事務局（会長は当社専務取締役）を担当し、切花と鉢物の品評会、展示会や鉢花即売会を実施している。さらに、花き関連事業者との連携によるさっぽろ花き市場まつり等の開催や、北海道フラワーウォーク、SAPPOROフラワーカーペット等のイベントを主催する他団体との協力・連携等、花きの振興・需要喚起に資する事業を実施している。</p>		
(2)事業目的	市場関係事業者間の花き取引について、その適正かつ健全な運営を確保することにより、花き等の生産および流通の円滑化を図り、もって市民生活の安定に資するとともに、関係業界の発展に寄与することを目的としている。		
(3)事業開始	昭和55年(1980年) 2月18日		

## 2. 実施結果

(1) 事業収支 (単位 千円)	項目	H30年度	R1年度	(前年比)	
	収入 (経常収益比)		124,862 ( 100.0 % )	122,517 ( 100.0 % )	▲ 2,345
市補助金・交付金・負担金	市補助金・交付金・負担金	0	0	0	
	市業務委託料	0	0	0	
	市指定管理費	0	0	0	
	市施設利用料金収入	0	0	0	
	自主事業収入（補助金除く）	123,018	120,729	▲ 2,289	
	その他収入	1,844	1,788	▲ 56	
費用（支出）	費用（支出）	114,932	123,260	+8,328	
	事業費	1,479	1,305	▲ 174	
	管理費等	113,453	121,955	+8,502	
収支差		9,930	▲ 743	▲ 10,673	
収支比率		108.64%	99.40%	▲ 9.24%	
(2)活動指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	花育等花き需要喚起に向けた事業数	20	20	20	20
②					
③					
④					
⑤					
⑥					
(3)成果指標		H30年度実績	R1年度目標	R1年度実績	R2年度目標
①	市場における年間の取扱数量(単位:千本・千鉢)	98,890	100,000	91,494	100,000
②	市場における年間の取扱金額(単位:千円)	7,778,009	8,000,000	7,408,056	8,000,000
③	市場まつりの来場者数	3,500	3,500	3,200	3,500
④	鉢花即売会の来場者数	2,800	3,000	3,200	3,500
⑤					
⑥					

## 3. 所管局による評価

(1) 事業の実施結果の有効性	<p>事業目的に対して事業の効果は <input type="checkbox"/> 十分出ている <input checked="" type="checkbox"/> 高める余地あり <input type="checkbox"/> 出していない</p> <p>当市場における年間の取扱数量等は減少傾向にあるものの、当市場は卸売業者等の市場関係者と連携しながら、市場内における利用環境の向上等を図ったことにより、道内花き地方卸売市場の取扱額の6割超を占める結果となり、引き続き道内花き流通の円滑化、安定化に重要な役割を担っている。</p> <p>また、花き業界全体の振興、需要喚起のため、市民が花に親しみ花きの流通への理解を深めてもらうことを目的とした「さっぽろ花き市場まつり」や北海道花き振興委員会による北海道花き品評会（切花・鉢花）等の花きの需要喚起に資するイベントを着実に実施しているが、来場者数が減少しているため、今後、イベント内容の充実や周知方法等を改善する取組が必要である。</p>
(2) 収支状況	<p>当該事業の収支状況は <input type="checkbox"/> 良好 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの余地あり <input type="checkbox"/> 要改善</p> <p>令和元年度は前年度より売上高、取扱数量ともに減少したほか、市場の施設老朽化調査等の支出に伴い、営業利益は赤字となった。今後、施設老朽化に伴う修繕費等の増加に対応するため、引き続き収支改善に向けた取組を進める必要がある。</p>

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	【 237,128,155 】	【流動負債】	【 53,584,372 】
現金	80,000	未払金	7,765,180
預金	224,826,350	未払法人税等	1,371,600
仮払金	1,471,500	未払消費税	1,805,700
前払費用	910,045	預り金	150,740
未収入金	9,561,311	前受金	20,000
立替金	288,510	精算代金預り金	41,218,496
貸倒引当金	△ 9,561	賞与引当金	1,252,656
【固定資産】	【 455,530,805 】	【固定負債】	【 42,084,482 】
(有形固定資産)	( 387,524,894 )	長期借入金	0
建物	121,363,203	預り保証金	39,240,000
構築物	632,044	退職給付引当金	2,844,482
工具器具備品	2,063,647		
土地	263,466,000	負債合計	95,668,854
(無形固定資産)	( 248,311 )	純資産の部	
電話加入権	248,311	科目	金額
		【株主資本】	【 596,990,106 】
(投資その他の資産)	( 67,757,600 )	資本金	470,000,000
投資有価証券	18,000,000	(利益剰余金)	( 126,990,106 )
保険積立金	17,600	その他利益剰余金	126,990,106
取引保証積立金	34,740,000	別途積立金	40,000,000
修繕積立金	15,000,000	繰越利益剰余金	86,990,106
		純資産合計	596,990,106
資産合計	692,658,960	負債・純資産合計	692,658,960

## 損 益 計 算 書

自平成31年4月1日  
至令和2年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
<b>【 売 上 高 】</b>		
施設賃貸収入	97,965,993	
売上高割使用料	40,744,289	
面積割使用料	39,107,088	
関連店舗使用料	18,114,616	
精算業務収入	20,203,307	
駐車管理収入	2,560,000	120,729,300
売上総利益金額		120,729,300
<b>【販売費および一般管理費】</b>		123,260,077
営業損失金額		△ 2,530,777
<b>【 営 業 外 収 益 】</b>		
受 取 利 息	33,714	
雑 収 入	1,754,781	1,788,495
経常損失金額		△ 742,282
<b>【 特 別 利 益 】</b>		
貸倒引当金戻入益	1,285	1,285
<b>【 特 別 損 失 】</b>		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純損失		△ 740,997
法人税、住民税及び事業税		417,681
当 期 純 損 失		△ 1,158,678

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 237,128,155 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 53,584,372 】</b>
現金	80,000	未払金	7,765,180
預金	224,826,350	未払法人税等	1,371,600
仮払金	1,471,500	未払消費税	1,805,700
前払費用	910,045	預り金	150,740
未収入金	9,561,311	前受金	20,000
立替金	288,510	精算代金預り金	41,218,496
貸倒引当金	△ 9,561	賞与引当金	1,252,656
<b>【固定資産】</b>	<b>【 455,530,805 】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【 42,084,482 】</b>
(有形固定資産)	( 387,524,894 )	長期借入金	0
建物	121,363,203	預り保証金	39,240,000
構築物	632,044	退職給付引当金	2,844,482
工具器具備品	2,063,647		
土地	263,466,000	負債合計	95,668,854
(無形固定資産)	( 248,311 )	純資産の部	
電話加入権	248,311	科目	金額
		<b>【株主資本】</b>	<b>【 596,990,106 】</b>
(投資その他の資産)	( 67,757,600 )	資本金	470,000,000
投資有価証券	18,000,000	(利益剰余金)	( 126,990,106 )
保険積立金	17,600	その他利益剰余金	126,990,106
取引保証積立金	34,740,000	別途積立金	40,000,000
修繕積立金	15,000,000	繰越利益剰余金	86,990,106
		純資産合計	596,990,106
資産合計	692,658,960	負債・純資産合計	692,658,960

## 損 益 計 算 書

自平成31年4月1日  
至令和2年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
<b>【 売 上 高 】</b>		
施設賃貸収入	97,965,993	
売上高割使用料	40,744,289	
面積割使用料	39,107,088	
関連店舗使用料	18,114,616	
精算業務収入	20,203,307	
駐車管理収入	2,560,000	120,729,300
売上総利益金額		120,729,300
<b>【販売費および一般管理費】</b>		123,260,077
営業損失金額		△ 2,530,777
<b>【 営 業 外 収 益 】</b>		
受 取 利 息	33,714	
雑 収 入	1,754,781	1,788,495
経常損失金額		△ 742,282
<b>【 特 別 利 益 】</b>		
貸倒引当金戻入益	1,285	1,285
<b>【 特 別 損 失 】</b>		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純損失		△ 740,997
法人税、住民税及び事業税		417,681
当 期 純 損 失		△ 1,158,678